

☆探鳥会 ここが見どころ聞きどころ☆

野母崎半島探鳥会

谷口秀樹

【日 時】 4月14日(日) 10:00~12:00

【集合場所】 権現山駐車場

【リーダー】 谷口秀樹 (TEL090-5295-1931 メールqqbz7rrd@chorus.ocn.ne.jp)

【事前申し込みが必要です。】

春の渡りも本格化し、各地で渡り鳥の便りが聞かれ始める頃です。冬鳥も殆ど立ち去り、この頃は日本で繁殖する夏鳥や、更に北へ向かう旅鳥が見られます。

夏鳥の代表としてあげられるのは、ツバメです。早い物は、3月中に見られますが、まだまだ渡っていく姿が見られるでしょう。ツバメの仲間で、この周辺で繁殖する物にコシアカツバメがいます。一時期は、深堀から南部、野母崎半島に普通に見られましたが、近年急速に減少し、昨年は樺島しか繁殖を確認していません。空中浮遊性の小型昆虫を餌とする鳥たちが減少しているそうです。コシアカツバメもその例に漏れていないようです。同じ物を餌とするアマツバメも減少していますが、この周辺で繁殖しているようで時々見かけることがあります。

逆に数が増えてきたのが、森林性の鳥と言われるオオルリやキビタキです。県内でも繁殖し、最近はよく姿を見かけます。鳴き声も姿もきれいな鳥です。運が良ければさえずりが聞けるかもしれません。

今年は、今までと場所を変え、権現山周辺を見て回ります。木立の中にある鳥や、上空を渡る鳥たちを探したいと思います。春の訪れを感じに、野母崎半島を訪れてみませんか。

